

## 1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野 人間と生活・社会の理解	科目名	ふくしまを知る
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	全期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 渡辺美保子(14時間)		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に7年		
学習目標	<p>以下の内容を学習し、地域を俯瞰して捉えて地域社会に必要な資源や施策についての課題を考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史や慣習の中から生まれる価値観を理解し看護職者として地域住民のウェルビーイングを考える。</li> <li>・世代や地域による文化の違いがあることを理解し、興味・関心を持つことができる。</li> <li>・福島のビックデータ(人口構造、健康、医療、産業、経済、教育、文化、防犯など)を参照しながら、福島県の課題や資源、福島県内の市町村の課題や資源を理解しまとめ、そこから看護職者(保健師・看護師)への役割期待を考える。</li> </ul>		
成績評価方法	筆記試験(レポート)、ループリック評価		
教科書	なし		
履修上の留意			
講師からの メッセージ	<p>皆さんがこれから看護職者として関わっていく「人」「地域」の持つ価値観とは何によって形成されるかについて、ふくしまを知るためのデータや歴史・慣習等の視点から考えてみましょう。そこから「ふくしま」の新しい魅力も見つけていただきたいと思います。決められた課題を調べ学習し個人やグループでまとめていく時間になります。また発表もあります。ぜひ、福島に関心を寄せ積極的に進めてください。</p>		

## 2. 授業計画

回	時間	学習項目	学習内容	形態	備考
1	2	ふくしまを知る①	福島県のビックデータ(人口、自然、産業、財政、労働、家計、生活、安全、福祉、健康など)と考察	講義 演習	
2	2	ふくしまを知る②	データで見えてきた福島県の課題と対策に対する考え 個人のレポート作成	演習	
3	2	ふくしまの災害	ふくしまの災害の歴史、人口流出、復興と社会	講義	
4	2	ふくしまの社会課題 ①	ふくしまの市町村の特徴、概要(過疎、産業、経済など) 地域の社会課題を考える(1グループ1町村)	講義 演習	

回	時間	学習項目	学習内容	形態	備考
5	2	ふくしまの社会課題 ②	社会課題を乗り越える促進要因・抑制要因 町村グループごとにアピール	演習	
6	2	地域の課題対策	高齢化対策、人口減対策、子育て対策、若者～ 働き手の移住対策、災害対策など、地域で取り 組む対策と利点・欠点	講義 演習	
7	2	ふくしまの暮らし	ふくしまの暮らしと守りたい文化(衣食住、冠 婚葬祭、セシモニー、季節の行事など)	講義	
8	2	筆記試験		試験	